環境学習交流センターだより

# てとて

NO.34
March
2017

ー岩手県民のてとてをつなぎ、環境の輪を拡げるためにー

## 「森のつみ木広場」の作品

センターでは、県民の皆様に森林の大切さや木材活用への興味や関心を持ち、環境意識を育んでいただくため、県産の間伐材から作られたつみ木に触れて遊ぶコーナーを設けています。開館中は自由に作ることができますので、お越しの際はぜひつみ木に触れてみてください。

トイレットペーパーの芯を使ったリサイクル工作も好評でした！

そろそろ春の気配を感じられるようになってきましたが、今年の冬は皆さんどのように過ごしましたか？環境学習交流センターでは冬休み期間中にイベントを開催し、たくさんの方に参加していただきました。その様子も振り返りながら、本年度の締めくくりとしたいと思います。

## Index

○センター情報
・冬休み企画を実施しました！！
・子どもワークショップ見本市プレイベント「海藻ランタンを作ろう」
・環境学習講座「お米大好き！ごはん大好き！」
・エコカーゴが行く～第23回～

○団体紹介
・NPO法人浄土ヶ浜ネイチャーガイド（宮古市）
・自然遊びクラブ（花巻市）

○「いわて温暖化防止フェア2017」が開催されました！

○県内のイベント情報、環境学習交流センターからのお知らせ

# センター情報

## ◎冬休み企画を実施しました!!

12月23日から1月15日まで、環境学習交流センターでは冬休み企画として
クイズラリーや工作体験を実施しました。その様子を一部ですがご紹介します。

### ❖ 森の工作館 特別Ver.

**12月24日・25日**

松ぼっくりなどの自然素材と、ダンボールなどの廃材を組み合わせた作品を作りました。

家族みんなで作ってくれました！

### ❖ リサイクルキャンドル作り

**1月7日・8日**

使用済みのロウソクを、カラフルなキューブ入りキャンドルとして生まれ変わらせました。

小さなお子様でも簡単♪

### ❖ 新聞バッグ作り

**1月14日・15日**

英字新聞を使用したバッグ作りは大人の方にも好評でした。

イラストを表に出して、おしゃれなバッグに…

工作の材料には、木の実などの自然素材と、普段は使い捨てられてしまうものを使用しましたが、出来上がった作品を見て、参加者からは「可愛い」、「楽しい」という声が聞かれました。一工夫加えて、別の形や用途で使えるものがあるということに気付いていただけたのではないでしょうか。身近な自然に触れ合う体験や、家庭で楽しく取組めるごみ減量など、これからも続けていただければと思います。

主に冬休み期間中の子どもたちを対象としていましたが、広く一般の方々も含め全体で111名の方々に参加していただきました。今後も様々なイベントを企画していきたいと思いますので、ぜひまたご参加ください！

## ◎子どもワークショップ見本市プレイベント

### 「海藻ランタンを作ろう」

**開催日：1月15日（日）10：00～／13：00～**
**（各回約1時間）**
**場　所：環境学習交流センター**
**実　施：岩手大学公認サークル　自然史探偵団**

こちらも冬休みのイベントです。海藻を好きなように並べて作るランタン作りが、環境学習交流センターを会場に開催されました。岩手大学公認サークル「自然史探偵団」の皆さんが丁寧に指導してくれたことで、子どもたちも楽しんで作ることができました。

今回使用している海藻は三陸産とのこと。こうして並べてみると、海藻にも様々な形や色があるということがわかり、海の自然、生態系に興味がわいてきます。完成したランタンを点灯するとさらにきれいでした！

LEDライトが
中に入っています

# ◎環境学習講座「お米大好き！ごはん大好き！」

**開催日：12月10日（土）**
**10：00～11：45**
**場　所：アイーナ6階 調理実習室**

15名の参加者の皆さんとともに、岩手県のブランド米「銀河のしずく」新米を試食しながら身近な食と環境について学びました。

お米を炊く時に必ず使う水に関連し、環境アドバイザーで岩手県地球温暖化防止活動推進員でもある吉田偉峰氏による“利き水体験”も実施しました。用意した水は、龍泉洞の水（ペットボトル入り）、アイーナの水道水、家庭用浄水器を通した水の3種類で、注意深く味わうと確実に差がありました。岩手県には豊富な水資源がありますが、自身の五感を使って飲んでみると、改めて気付くことがたくさんありました。

お楽しみの「銀河のしずく」はとてもおいしく炊くことができ、和気あいあいと話も弾みました！生きるために大切なもの、水と土と空気。まずは、自分が住む地域の環境を考えるところから始めてみることが大切だと思いました。参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

エコカーゴが行く！ 第23回

# 平成28年度滝沢市環境フォーラム

**出動日：11月26日（土）**
**場　所：ビッグルーフ滝沢**
**内　容：森のつみ木広場／発電体験／地球温暖化アンケートなど**

施設の外観とエコカーゴ

滝沢市交流拠点複合施設「ビッグルーフ滝沢」を会場に、滝沢市環境フォーラムが開催され、環境学習交流センターもブース出展をしてきました。

フォーラムでは、たきざわ環境パートナー会議（「てとて」No.33掲載団体）の活動報告や、地元の小中学生が取り組んだ環境美化絵画コンクールの表彰式が行われました。また、省エネルギー普及指導員による講演会も行われ、家庭でできる省エネの実践例が会場にいた子どもたちにもわかりやすく紹介されていました。

私たちは、ホール前で発電体験やつみ木広場を中心に展示・体験コーナーを設けました。大人の方には温暖化アンケートも実施し、普段の生活の中で実践している温暖化防止の取組みを伺い、ライフスタイル見直しのきっかけにしていただきました。ブースに立ち寄っていただいた方の中には、当センターに来館したことがあるという方もいらっしゃり、こうした出張環境学習会の活動について知っていただく良い機会となりました。

またエコカーゴとともにおじゃまできればと思います！

発電体験＆森のつみ木広場

## その他、こんなところにも行きました！

■ゆいっとサロン（紫波町）
出動日：11月7日（月）
■日常で出来るエコ・リサイクル工作（盛岡市　しぇあハート村）
出動日：11月13日（日）
■EV High School in Noda「低炭素実践ものづくり・環境体験セミナー」
出動日：11月17日（木）・18日（金）
■日詰子ども教室
出動日：11月19日（土）
■岩手県環境保健研究センター一般公開
出動日：11月23日（水・祝）
■えいごdeキャンプ（国立岩手山青少年交流の家）
出動日：12月11日（日）
■100万人のキャンドルナイトinいわて2016－冬編－（紫波町）
出動日：12月18日（日）
■冬休み青少年学級（岩手町）
出動日：1月13日（金）
■紫波町図書館「サイエンスおはなし会」
出動日：2月5日（日）
■矢巾町立矢巾東小学校第5学年総合的な学習の時間「地球環境と私たちの生活」
出動日：2月16日（木）
■カシオペア環境フェスティバル（二戸市）
出動日：2月25日（土）
■第5回サイエンス講座　いちのへ☆星空講座
出動日：3月4日（土）

今年度もおかげさまで様々な機会をいただき、環境学習会の開催やイベント出展ができました。
主催者、参加者の皆様へ、この場を借りて御礼申し上げます。

※平成29年度の出張環境学習会ご利用については、4月1日以降にお申込み受付となりますので、ご了承ください。また、ご利用の際は、事前に環境学習交流センターまで日時・内容についてお問合せの上、開催日の1ヶ月前までにお申込みください。

# 団体紹介

## 『NPO法人浄土ヶ浜ネイチャーガイド』（宮古市）

浄土ヶ浜ネイチャーガイドは、美しい海や豊かな森など、恵まれた自然環境が広がる浄土ヶ浜を中心に活動するガイド団体です。

平成28年７月より活動を始め、「人と自然とのつながりを深める」自然体験プログラムの提供を行っています。

自然体験プログラムには、季節に合わせた自然観察会や、三陸の険しい地形や美しい森林、海岸線を進む「みちのく潮風トレイル」を活用したトレッキングガイドなどを実施しています。また、三陸ジオパークのジオガイドや三陸の美しい海岸線を守るために、地域の皆さんと浜辺の清掃活動などにも取り組んでいます。

今後は、地域で活動する団体・住民と連携した自然体験プログラムの企画・実施をより進めていこうと考えています。自然との「ふれあい」を通して自然を「守る」、自然の面白さや恐ろしさを「伝える」という形で、「ふれあい」、「守る」、「伝える」をテーマとした活動を増やしていきます。

私たちの情報は、下記Facebookページにて発信していますので、ぜひご覧ください。スタッフ一同お待ちしています。

三陸の自然の魅力を伝えるプロのガイドとして活動できる組織を目指していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

NPO法人　浄土ヶ浜ネイチャーガイド
事務局長　佐々木　洋介
お問合せ　TEL：080-8215-8555
E-mail：y.sasaki385@gmail.com
Facebook

プランクトンの自然観察会

みちのく潮風トレイルのトレッキング

浜辺の清掃活動

## 『自然遊びクラブ』（花巻市）

自然遊びクラブは、環境に配慮した、楽しく安全な自然体験活動の普及と、そのための指導者を養成することを目的に、平成18年から活動しています。

「自然と遊ぼう。自然に学ぼう。」をキーワードに、大人から子どもまで、たくさんの方々が楽しく安全に自然の中で過ごせるように、様々な自然体験活動を企画・実施しています。

これまでに、「コドモとオトナの自然遊びクラブ」「ウィンター・チャレンジ☆キャンプ」「秋の自然と遊ぼう」「冬の自然と遊ぼう」「親子 de 自然遊び」など、日帰りの活動を中心に、子ども向けや親子を対象とした四季折々の様々な自然体験イベントを開催してきました。

また、アメリカで生まれた体験型の環境教育プログラムである「プロジェクト・ワイルド」や「プロジェクトWET（ウェット）」の指導者養成講座も開催し、好評を得ています。（今年は、プロジェクトWETの指導者養成講習会を開催予定です。）

最近のイベントでは、定員以上の参加申し込みをいただく一方で、指導者の確保に頭を悩ませることが増えています。この状況を改善すべく、指導者向けの講座を充実させて、指導者の確保につなげようと計画中です。

各種講習会やイベントに関する情報は、自然遊びクラブのFacebookページをご覧ください。

自然遊びクラブ
〒025-0097 岩手県花巻市若葉町2-7-22
TEL：050-3128-7781
E-mail：shizenasobi.club@gmail.com
Facebook：www.facebook.com/shizenasobi.club/

# 「いわて温暖化防止フェア2017」が開催されました!

1月28日(土)、29日(日)に、イオンモール盛岡(盛岡市前潟)で「いわて温暖化防止フェア2017～つなげよう 未来へ～」が開催されました。これまで会場はアイーナでしたが、今回は初めてショッピングセンターでの開催となり、買い物に来られた多くの家族連れなどで賑わいました。

(一社)ロハス・ビジネス・アライアンス共同代表の大和田順子氏による講演「楽しんでいますか?地域に根ざしたサステナブルライフ」では、人と自然のかかわりから環境について考え、ライフスタイルを見直すための気付きやきっかけをいただくことができました。他にも、「地元産のそば粉で十割そば打ち体験」や、子どもたちによる地球温暖化防止や環境活動の取組発表、各種ワークショップ、パネル展示、エココンサートなど、盛りだくさんの内容でした。

ここでは、一部ですが当日の様子をご紹介したいと思います。

## 講演会「楽しんでいますか？地域に根ざしたサステナブルライフ」（1/29）

講演会の様子

講師の大和田氏は、2002年に日本にLOHAS(ロハス／lifestyles of health and sustainability の略。健康的で持続可能な生活様式)を紹介し、現在も日本各地で地域の人たちとの地域づくりを推進されています。

埼玉県小川町下里集落の有機農業を核としたサステナブルな暮らしの事例や、世界農業遺産に指定され、環境と調和した伝統的で循環型農法でもある焼畑農業が今も続けられている宮崎県椎葉村の事例を紹介いただきました。

都市部では忘れられがちな、人と人、人と自然とのつながり、自然豊かな景観やコミュニティといった、“本質・本物”が根付き息づく各地の農山漁村に学び、サステナブルなライフスタイルを実践することが大事だというお話が印象的でした。

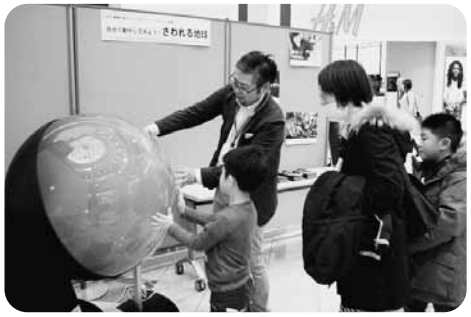
## 様々な企画でイベントを盛り上げました！

オープニングセレモニーでは、主催者である温暖化防止いわて県民会議会長の岩渕明岩手大学学長よりご挨拶いただきました。岩手県企業局のキャラクター「みずりん・みどりん」の姿も。

「地球温暖化を防ごう隊&イオンチアーズクラブ活動発表会」では、紫波町立水分小学校、イオン盛岡店チアーズクラブ、イオン盛岡南店チアーズクラブの子どもたちが日頃の取組みを発表しました。

ワークショップ「エコビレッジを作ろう」

エコドライブ体験



デジタル地球儀「触れる地球」が登場!来場者も丸いディスプレイを軽く押して操作体験をしていました。

岩手大学理工学部のエネルギー体験・実験も子どもたちに好評でした!

マイ箸作り体験

パネル等展示コーナー

口笛おじさんエココンサート

地産地消のそば打ち体験

◆フェア開催の様子は、ホームページで詳しく紹介しています。そちらもあわせてご覧ください。

**いわて温暖化防止フェア 検索**

http://www.aiina.jp/environment/warmingfair/

ご来場いただきありがとうございました。

# 県内のイベント情報

○イベントの詳細については、それぞれの主催団体へお問合せください。
○環境関連イベントの情報をぜひお寄せ下さい！

**①残雪の奥産道を歩く（スノーシューハイキング）**
【日　時】3月18日（土）
9：00～14：00
【集合場所】網張ビジターセンター
【参加費】大人500円　小学生300円
【定　員】20名

**②根開きのブナの森で春を探そう**
【日　時】4月8日（土）
9：30～14：00
【集合場所】網張ビジターセンター
【参加費】大人500円　小学生300円
【定　員】20名

【①②問合せ・申込み】
網張ビジターセンター
TEL：019-693-3777
FAX：019-693-3778

**③自然の宝もの見つけ隊**
【日　時】3月19日（日）
10：00～12：00
（9：50集合）
【集合場所】滝沢森林公園ネイチャーセンター
【参加費】無料

【③問合せ】
岩手県滝沢森林公園ネイチャーセンター
TEL：019-688-5522

**皆様からの情報もお寄せください！**

環境関連イベントやセミナー等の情報をお持ちの方は、環境学習交流センターまでお知らせください。ホームページ等でご紹介する他、チラシやポスターを送付・持参いただいた場合には館内で掲示させていただいております。

# 環境学習交流センターからのお知らせ

## 「平成28年度地球温暖化を防ごう隊」参加校の取組み紹介

今年度「地球温暖化を防ごう隊」※に参加した小学校のうち、数校の取組みについて展示紹介します（3月中を予定）。壁新聞など、子どもたちが環境活動に取り組んだ成果をぜひご覧ください。展示期間など詳細は後日ホームページ等でお知らせしていきます。

**展示場所：環境学習交流センター内**

※「地球温暖化を防ごう隊」とは、将来、地球温暖化の影響を受ける可能性のある小学生を対象として、家庭でできる身近な省エネルギー等の取組みを通して、地球温暖化防止に対する意識を高めることを目的とした活動です。児童は、「地球温暖化を防ごう隊員ノート」を使って家庭における取組をチェックすることにより、知識と理解を深めます。

昨年度の展示の様子

## 「エコ×アート作品展」開催中

**日時：第Ⅱ期展示　3月3日(金)～3月31日(金) 9：00～19：00**
※第Ⅰ期展示は終了しました。

**場所：環境学習交流センター（アイーナ５階）**

水彩画サークル「エコ×アート」会員が、身近な自然に目を向けて描いた優しさあふれる作品を一挙に展示します。

### 水彩画サークル「エコ×アート」新規会員募集！

アイーナ5階の環境学習交流センターで毎週火曜・金曜の週２回をベースに一緒に絵を描きましょう。新規会員募集中！初心者や年配の方も大歓迎。
**会費無料です！**
ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

## ●「いわて環境情報板」更新中です！●

岩手県や県内自治体の環境情報、イベント情報、助成金情報などを中心にお伝えします。
環境という広範囲な話題を、皆さんにとって身近に感じられるよう、その時々のタイムリーな情報と切り口でお届けします。
毎月更新していきますので、お楽しみに！
「いわて環境情報板」：http://www.iwate-eco.jp/know/mailmag.html

## センター通信 スタッフのつぶやき

冬の間は自転車が使えないのでバスを利用するのですが、僅かでも運動になるようバス停1区間以上はバスに乗らずに歩くようにするなど、いろいろ試してみています。ささやかな節約になる時もあり、自分に合った方法で身体を動かすことができました。

発行 環境学習交流センター
〒020-0045　盛岡市盛岡駅西通1-7-1　アイーナ5F
TEL:019-606-1752　FAX:019-606-1753
[E-mail] eco@aiina.jp
[Website] http://www.aiina.jp/environment/
[blog] http://blog.iwate-eco.jp/
[Twitter] http://twitter.com/iwate_eco
[Facebook] https://www.facebook.com/iwate.eco
◎環境学習交流センターは、認定特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが岩手県から委託を受けて運営しております。

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています